

私のすすめるこの1冊

樋口とみ子（教育支援センター 准教授）

『内発的発展論の展開』 鶴見和子著

「社会が発展するとは、一体どのようなことなのか」。発展途上国の社会問題に関心をもって私が卒業論文を書くにあたって苦闘していたとき、本書に出会いました。大学で教育課程（カリキュラム）論を担当するようになった今も、本書から得た示唆が大きいことを痛感しています。

では、鶴見和子（1918-2006）は「内発的発展」という言葉を通して、何を提起しようとしたのでしょうか。

従来、社会の発展は、ともすれば「近代化」の進展の度合いによって特徴づけられる傾向にありました。とりわけ、大規模の機械生産を行う工場制の導入によって、資本蓄積・経済発展を実現することがめざされました。その際、GDP（国内総生産）などの指標をもとに、発展の度合いが測られます。

鶴見によれば、アメリカ合衆国やイギリスで作られた近代化論は、「それを後発国のデータにあてはめ、あてはまらないことがらは切り捨てる」というスタイルをもってたと指摘されます（p.4）。結局、発展途上国は、先進工業国の後追いを強いられるのではないかという危惧がここから出てきます。

近代化論に対して鶴見の提起する内発的発展論は、それぞれの社会や地域の人々の協力により発展の方向を創造的に作りだしていく「多系的発展」をめざすものです。より具体的には、次の4つの特徴を挙げることでできます。①経済人の育成を重視する近代化論のパラダイムを変換し、人間の基本的

ニーズの充足と全人的な成長を目的とする。②他律的・支配的な発展ではなく、人間の自律性を前提とした共生の社会づくりを指向する。③地域内の産業に連関をもたせ、地域の自立的発展を図る。④その組織形態は、住民参加と協同主義に関連する（鶴見和子・川田侃『内発的発展論』東京大学出版会、1989年、pp.3-41も参照）。

アメリカ合衆国で近代化論を学んだ鶴見が、一方で、日本の水俣病の調査や生活記録運動、南方熊楠の思想などにも学びながら、こうした多系的発展としての内発的発展論を提唱していることが、本書を読んだ当時の私にとって、とても印象的だったのです。

鶴見の著作を読むことを通して、これまでのさまざまな理論や運動に学びつつ独自の新しい考えを構築して世に提起することの奥深さと責任を、私は感じ取りました。それから今日に至るまで、鶴見の提起した内発的発展論を教育学の位相においてとらえなおし、自分なりの考えをつくりだしたいという思いをもちています。

このように、私にとって研究の魅力を示唆してくれるのが、鶴見和子の内発的発展論です。なお、本書はすでに品切れですが、鶴見和子『コレクション鶴見和子曼荼羅IX（環の巻）——内発的発展論によるパラダイム展開——』藤原書店、1999年において、関連の論考を読むことができます。

『内発的発展論の展開』 鶴見和子著
筑摩書房、1996年
ISBN : 448085732X
配置場所 : 開架南館1階
請求記号 : 361.5||TS85

—お知らせ— 図書館

附属図書館の仮開館について

12月17日(月)より、学生課のある建物の2階にて仮開館いたします。どうぞご利用ください。
※学外の方もご利用いただけます。

【配置資料】

- ・開架図書（元々南館に配架されていた資料。参考図書・大型図書を含む）
- ・文庫 ・新書 ・新着雑誌 ・コレクションの森

※貸出方法等は今までと同様です。

附属図書館分室について

10月15日(月)より、事務局棟3階大会議室に図書館分室を設置し、下記の資料・設備が利用できるようになりました。



分室設置期間	平成24年10月15日(月) ～平成25年2月15日(金) [予定]
主な開館時間	月～金 10:00～17:00
休館日	土日祝 その他別途定める平日 * ホームページでご確認ください
利用対象者	学内者のみ
設備	視聴覚資料 * 即日貸出はできません AV ブース IPC 端末

事務局棟内 分室 開館日程表													
10:00～17:00 ■ 休館 (CLOSED)													
平成24年12月							平成25年1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31		
30	31												

※詳しい開館日程等は、図書館ホームページ等で随時ご確認ください。

日経 BP 記事検索およびジャパンレッジのトライアルについて

現在附属図書館では、下記のデータベースについてトライアルを実施しています。
学内 LAN からの接続に限りませんが、附属図書館の開館時間に関係なく、いつでも検索・閲覧することができますので、皆様どうぞご利用ください。

【12月21日(金)まで】日経 BP 記事検索サービス

日経 BP 社が発行する雑誌の記事を検索・閲覧できるデータベースです。

【12月31日(月)まで】ジャパンレッジプラス

辞書・事典・叢書などを検索できるデータベースです。大学全体で同時4アクセスまでですので、次に利用する人のために、利用後は必ずログアウトをしてください。

※どちらも附属図書館のトップページからリンクしていますので、ぜひこの機会にご利用ください。



.....文献複写料金サービスについて.....

改修工事のため、9月1日(土)からの書庫閉鎖により、学生の皆様にはご不便をお掛けしております。そこで、現在利用できない書庫内資料のうち、雑誌や紀要について、下記のとおり他大学への文献複写依頼にかかる料金を負担するサービスを行っています。

受付期間	2012年10月1日(月)～12月27日(木) ※ 予算の都合で終了時期が早まる場合がございます。 あらかじめご了承ください。
対象者	本学学部生・院生（特別聴講生、科目等履修生を除く）
補助上限	期間を通じて一人あたり最大3件まで
申込条件	以下の条件を全て満たす場合には複写料金補助サービスを受けられます。 1. 文献掲載資料が“書庫内資料”かつ“雑誌または紀要”である a. 配置場所が [雑誌書庫 和雑誌], [雑誌書庫 2F 洋雑誌], [雑誌書庫 2F 大学紀要等], [雑誌書庫 2F 紀要等] のいずれかである b. 該当巻号を所蔵している 2. 研究室に同一の資料を所蔵していない もしくは所蔵しているが利用できなかった 3. 速達での依頼ではない

- (注意) ※ 必ず本学 OPAC でご確認ください。
 ※ 現物貸借は対象外です。
 ※ 図書に対する複写は対象外です。
 ※ 通常の複写同様、特集は個々の論文を1件とみなします。
 ※ Web 上で全文が公開されている場合は、そちらをご案内いたします。
 ※ 既に受け付けた申込に対して、補助サービスへの変更を行うことはできません。

現在、増改築工事を行っています。
 利用者の皆様にはご迷惑とご不便をおかけして大変申し訳ございません。
 何卒ご理解いただきますようお願いいたします。



★
第19回
うたとおはなしの会

赤・白・緑のクリスマスカラーが町のあちこちで見られる頃となりました。
 12月のうたとおはなしの会では、寒いこの季節に心があたたかくなるようなうたやお話をたくさん用意して、皆様のお越しをお待ちしています。ご家族やお友だち、みんなで一緒に楽しいひと時を過ごしましょう。

日時：12月15日(土)11時～12時
 場所：京都教育大学2号館D棟4階
 幼児教育演習室(D432)

—お知らせ—

教育資料館 **まなびの森ミュージアム**

秋季企画展「京都・伏見の戦争と師範学校」
 会期：11月10日(土)～12月7日(金)
 会場：教育資料館まなびの森ミュージアム
 開館時間：13時半～17時
 休館日：祝日・火曜日・木曜日・土曜日(10日のみ開館)
 入館料：無料



今回の執筆者

小泉 隆平(大学院連合教職実践研究科 准教授)

短期海外研修旅行が高校生の自我状態に及ぼす影響

小泉 隆平

京都教育大学紀要. 2012, No.121, pp.27-41.

海外旅行から帰ってくると、自分がどこか変わったと思うことはありませんか。海外旅行や国内旅行を問わず、旅行という非日常的体験をとおして、人はいろいろな刺激を受け変容すると思われませんが、筆者はこれまで多くの高校生と接するなかで、海外研修旅行では、自分で考える姿勢をもつようになり、コミュニケーションに自信をもつようになる生徒が多いことに気付きました。

そこで、一般的な約2週間の短期海外研修旅行で具体的にどんなところの変化が起きる可能性があるのでしょうか？また、同様のプログラム参加した大学生と比較したとき、高校生には何か特徴があるのでしょうか？さらに、短期海外研修旅行によって変化しやすいタイプはあるのでしょうか？そのような疑問から調査研究を始めました。

調査の結果、約2週間の短期海外研修旅行を体験した高校生のうち特定のタイプが、外国に対するイメージを肯定的に変化させたり、外国語学習への意欲が見られるようになる傾向が高いことがわかりました。また、そのタイプは、対人関係の在り方が適応的に変化することが多かったこともわかりました。

また、大学生では、全体的に、厳格で完全主義の傾向や人の評価を気にしたり遠慮がちな傾向を低下させること、逆に現実的で客観性を重んじる傾向や自由奔放で明朗活発で活動的な傾向を高めることがわかりました。

この研究では、短期海外研修旅行の長期的な効果を示す短期海外研修旅行10年後のインタビューも分析しています。インタビューでは、高校生での短期海外研修旅行がその後も考え方や進路に影響を与えたことが語られました。また、今回明らかになった短期海外研修旅行の効果を高めるために行える事前学習や旅行先での配慮に関して役立つ点が示唆されました。今後の短期海外研修旅行の実施に参考になればと思っています。

関心をもたれた方はぜひご一読ください。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 121号に掲載されています。

●開館日程●

休館および時間短縮について

- ※11月26日～12月15日は工事のため臨時休館
- ※12月8日: 推薦入試
- ※12月22日～2013年1月6日は冬季休業
- ※1月18日は大学入試センター試験の準備のため17時閉館
- ※1月19日～20日: 大学入試センター試験
- ※1月26日～27日: 大学入試センター追試験

カレンダーの凡例

日付	9:00～21:00
日付	9:00～17:00
日付	休館日
日付	臨時休館日

平成24年 12月							平成25年 1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
						1*			1	2	3	4	5
2	3	4	5	6	7	8	6	7	8	9	10	11	12
×	*	*	*	*	*	*	×	○	○	○	○	○	△
9	10	11	12	13	14	15	13	14	15	16	17	18	19
×	*	*	*	*	*	*	×	×	○	○	○	△	×
16	17	18	19	20	21	22	20	21	22	23	24	25	26
×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×
23	24	25	26	27	28	29	27	28	29	30	31		
×	×	△	△	△	×	×	×	○	○	○	○		
30	31												
×	×												

- 京都教育大学附属図書館ホームページ
<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/>
- 携帯版図書館ホームページ (QRコード)
<http://lib1.kyokyo-u.ac.jp/m/mhome.htm>



京教図書館 News No. 147(2012年12月号)
発行日: 平成24年12月1日
編集発行: 京都教育大学附属図書館
問い合わせ先: library@kyokyo-u.ac.jp